



KBC 九州朝日放送
PRESS RELEASE



2022年10月3日

九州朝日放送 総合編成局総合編成部

視聴率速報

2022年度上期 個人・世帯 単独2冠！！

九州朝日放送（KBC／本社：福岡市中央区長浜 代表取締役社長 和氣 靖）は、
2022年度上期（2022年4月4日～2022年10月2日）北部九州地区において、個人全体視聴率、世帯視聴率の全日、ノンプライム帯で単独2冠を獲得しました。
各時間区分の平均視聴率は以下の通りです。

■個人全体視聴率 単独2冠 * 4期連続

06時～24時	「全日」	4. 1%	1位
19時～22時	「ゴールデン」	5. 7%	2位
19時～23時	「プライム」	5. 8%	2位
23時～25時	「プライムⅡ」	2. 5%	2位
06時～19時&23時～24時	「ノンプライム」	3. 6%	1位

* ビデオリサーチ調べ（北部九州地区）

■世帯視聴率 単独2冠 * 全日帯含む2冠以上は5期連続

06時～24時	「全日」	7. 4%	1位
19時～22時	「ゴールデン」	9. 8%	2位
19時～23時	「プライム」	10. 1%	2位
23時～25時	「プライムⅡ」	4. 7%	2位
06時～19時&23時～24時	「ノンプライム」	6. 7%	1位

* ビデオリサーチ調べ（北部九州地区）

ゴールデン・プライム帯では「報道ステーション」(7.2%)が同時間帯1位の高視聴率を獲得し、連続ドラマでは「特捜9」(6.6%)「刑事7人」(6.8%)「木曜ドラマ・六本木クラス」(6.7%)が堅調な視聴率をマークしました。またバラエティ番組では、「ナニコレ珍百景」(6.9%)が同時間帯2位、「ポツンと一軒家」(9.9%)が同時間帯1位を獲得するなど、日曜ゴールデン帯2番組が好調をキープしているほか、「くりいむクイズミラクル9」(6.5%)が同時間帯1位、「ザワつく!金曜日」(6.3%)が同時間帯2位を獲得し、水曜と金曜のゴールデン帯番組も好結果を残しました。全日帯ではKBC自社制作番組の「アサデス。KBC」(PART1/4.9%・PART2/8.3%)が同時間帯1位、また後枠の「羽鳥慎一モーニングショー」(5.7%)も同時間帯1位を獲得し、平日午前帯の情報番組が全日帯を牽引しています。今春に10周年を迎えた日曜正午の旅バラエティ番組「前川清の笑顔まんてんタビ好き」(5.9%)、女性お笑いグループ“ぼる塾”が出演する木曜の深夜番組「ぼる部屋」(1.8%)も同時間帯1位をマークし、KBC制作の週1バラエティ番組も視聴者からの支持を得ています。

【写真】「アサデス。KBC」(左) 宮本啓丞アナウンサー (右) 徳永玲子

